

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
130151	XYX3130151			国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
		1	前期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
英語 5A (Reading5) A	土橋 善仁			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	基礎	必修	3年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	基礎	必修	3年
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

これまで身につけた英語力、特に読解力をさらに強化するため、英字新聞から抜粋した英文を読む。また、英語の學習習慣を身につけるため、毎回小テストを実施する。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】小テスト、Delicious "Tan-i"

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 2 回

【授】小テスト、Delicious "Tan-i"の続き、Silver Workforce

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 3 回

【授】小テスト、Silver Workforce の続き

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 4 回

【授】小テスト、Beauty Differs

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 5 回

【授】小テスト、Beauty Differs の続き、Mobile Networks Yielding New Business

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 6 回

【授】小テスト、Mobile Networks Yielding New Business の続き、Potential of Music

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 7 回

【授】小テスト、Potential of Music の続き

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 8 回

【授】復習、中間試験

【前・後】これまでの授業内容、小テストを復習する。

第 9 回

【授】小テスト、About That Controversial Black Drink

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 10 回

【授】小テスト、About That Controversial Black Drink の続き、Kids Cooking

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 11 回

【授】小テスト、Kids Cooking の続き、Wired Wirelessly to Tourists

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 12 回

【授】小テスト、Wired Wirelessly to Tourists の続き、Japanese Barbershop Finds Success in Vietnam

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 13 回

【授】小テスト、Japanese Barbershop Finds Success in Vietnam の続き、Times Gone By?

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 14 回

【授】小テスト、Times Gone By? の続き

【前・後】小テストに備える。本文の和訳ができるように予習し、疑問点を明確にして授業に臨む。

第 15 回

【授】小テスト、これまでのまとめ

【前・後】小テストに備える。改めて復習し、疑問点を質問できるようにしてくる。

第 16 回

【授】期末試験

【前・後】これまでの授業内容、小テストを復習する。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

小テスト 24%、中間試験 31%、期末試験 45%

教科書参考書

Insights 2016, Junko Murao ほか編, 金星堂

受講に当たっての留意事項

毎回予習してくること。欠席を 5 回すると定期試験の受験資格を失う。

学習到達目標

やや高度な英文を読む力が身につく。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
130151	XYX3130151			国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
		1	前期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
英語 5A (Reading5) B	阿部 聰			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	基礎	必修	3年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	基礎	必修	3年
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

科学、教育、健康、政治などさまざまなトピック英文を多く読むことによって英語の読解力、とりわけ速読力を身につけることを授業目的とする。
各回毎の授業内容

第1回

【授】Unit 1 Entertainment & Arts

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第2回

【授】Unit 2 Sports

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第3回

【授】Unit 3 Education

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第4回

【授】Unit 4 Technology

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第5回

【授】Unit 5 Health & Mind

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第6回

【授】Unit 6 Science

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第7回

【授】Unit 7 Politics & Economy

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第8回

【授】中間試験

【前・後】事前に試験箇所を熟読し、理解不明箇所を確認する。試験後その箇所の理解に努める。

第9回

【授】Unit 8 Business

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第10回

【授】Unit 9 World News: Japan

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第11回

【授】Unit 10 World News: U.S.A.

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第12回

【授】Unit 11 World News: Europe

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第13回

【授】Unit 12 World News: Asia

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第14回

【授】Unit 13 World News: Africa and Middle East

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第15回

【授】Unit 14 Vocabulary and Grammar Review

【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第16回

【授】定期試験

【前・後】事前に試験箇所を熟読し、理解不明箇所を確認する。試験後その箇所の理解に努める。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							25
小テスト・授業内レポート							50
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

定期試験の他に中間試験を実施し、その評価は25%です。最終評価は、中間試験 25% + 定期試験 25% + 小テスト 50% = 100%となります。

教科書参考書

Y. Someya & Y. Minamitsu, Reading Powerhouse (金星堂)

受講に当たっての留意事項

言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業は演習形式で行うので十分な予習が必要です。欠席5回以上で試験資格を失うので欠席には十分注意して下さい。

学習到達目標

英語の読解力向上を目指す授業なので出来るだけ多くの英語を読んでいきます。辞書の助けを借りながら英語を読める基礎力の修養を本授業の学習到達目標とします。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
130151	XYX3130151			国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				情報文化学部情報文化学科	×	×	×
英語 5A (Reading5) C1	本間 多香子	1	前期	情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	基礎	必修	3年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	基礎	必修	3年
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

比較的長い文章を、要点を把握しながら読み進める読解力を身につけることを目指します。合わせて、単語、文法等の定着を図ります。

各回毎の授業内容

第1回

【授】説明、Chapter 1

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第2回

【授】Chapter 2

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第3回

【授】Chapter 3

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第4回

【授】Chapter 4

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第5回

【授】Chapter 5

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第6回

【授】Chapter 6

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第7回

【授】まとめ

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。

第8回

【授】中間試験

【前・後】これまでの復習をしっかりすること。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第9回

【授】Chapter 7

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第10回

【授】Chapter 8

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第11回

【授】Chapter 9

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第12回

【授】Chapter 10

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第13回

【授】Chapter 11

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第14回

【授】Chapter 12

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。また、次回の授業でとりあげる個所をあらかじめ熟読しておくこと。

第15回

【授】まとめ

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み返しておくこと。

第16回

【授】期末試験

【前・後】これまでの復習をしっかりすること。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							25
小テスト・授業内レポート							40
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							10
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							25

中間試験 25 %

教科書参考書

山科美和子 他 : Reading Access (センゲージラーニング)

配布資料

受講に当たっての留意事項

授業中の私語は言うまでもなく厳禁です。注意してもうるさい学生は退室してもらうことがあります。授業は演習形式で行うので聴講学生は十分な予習が必要です。欠席5回以上で試験資格を失うので十分注意してください。

学習到達目標

英文を文法、単語等の知識を駆使し、正確に読み取ることを到達目標とします。

JABEE

関連する学習・教育到達目標 : B

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
130151	XYX3130151			国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
		1	前期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
英語 5A (Reading5) C2	秋 孝道			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	基礎	必修	3年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	基礎	必修	3年
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

この授業では、さまざまな話題の英文に触れながら、基礎的な英語の読解力を身につける演習を行います。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】風邪

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 2 回

【授】風邪

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 3 回

【授】ハリケーン

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 4 回

【授】ハリケーン

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 5 回

【授】お金持ち

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 6 回

【授】お金持ち

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 7 回

【授】フォロワーフォローワー

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 8 回

【授】中間試験

第 9 回

【授】カウボーイ

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 10 回

【授】カウボーイ

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 11 回

【授】カウボーイ

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 12 回

【授】自己暗示

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 13 回

【授】自己暗示

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 14 回

【授】スター

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 15 回

【授】スター

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

第 16 回

【授】期末試験

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

中間試験 30%、期末試験 30%、小テスト 30%、参加 10%

教科書参考書

Reading Cycle, 卵城 祐司 他, 金星堂

受講に当たっての留意事項

授業中の私語は言うまでもなく厳禁です。授業では学ぶ項目が多いので、集中して授業を受けて下さい。随時小テストを実施しますので、普段の勉強が必要です。欠席5回以上で試験資格を失うので十分注意して下さい。

学習到達目標

辞書を頻繁に使いながら英語を読むための基礎的読解力が身につく。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
130151	XYX3130151			国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
		1	前期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
英語 5A (Reading5) C3	福田 一雄			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	基礎	必修	3年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	基礎	必修	3年
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

読解能力を中心に英語の総合的運用能力を伸長すること。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】授業内容の紹介。第 1 課
【前・後】教科書予習

第 2 回

【授】第 2 課
【前・後】教科書予習

第 3 回

【授】第 3 課
【前・後】教科書予習

第 4 回

【授】第 4 課
【前・後】教科書予習

第 5 回

【授】第 6 課
【前・後】教科書予習

第 6 回

【授】小テスト、第 7 課
【前・後】復習と教科書予習

第 7 回

【授】第 10 課
【前・後】教科書予習

第 8 回

【授】中間試験、第 11 課
【前・後】復習と予習

第 9 回

【授】第 12 課
【前・後】教科書予習

第 10 回

【授】第 13 課
【前・後】教科書予習

第 11 回

【授】小テスト、第 16 課
【前・後】復習と教科書予習

第 12 回

【授】第 17 課
【前・後】教科書予習

第 13 回

【授】第 18 課
【前・後】教科書予習

第 14 回

【授】第 19 課
【前・後】教科書予習

第 15 回

【授】第 20 課
【前・後】教科書予習

第 16 回

【授】授業のまとめ。期末試験ト
【前・後】復習

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

中間試験 40%、期末試験 40%、小テスト全体で 20%、それに出席状況と授業参加度を加味して総合的に評価する。

教科書参考書

教科書 : Greg Goodmacher (著)、福田一雄 (編著) NATURE AND THE ENVIRONMENT 成美堂 1700円+税

受講に当たっての留意事項

欠席が 4 回を超えると受講資格を失う。

学習到達目標

英文の読解能力を伸ばすこと。英語の朗読力を高めること。

JABEE

関連する学習・教育到達目標 : B

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
130151	XYX3130151			国際学部国際文化学科 国際学部国際文化学科英語集中コース 情報文化学部情報文化学科 情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降) 情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降) 情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度) 情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度) 情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	× × × 基礎 基礎 × × ×	× × × 必修 必修 × × ×	× × × 3年 3年 × × ×
授業科目	担当教員	1	前期				
英語 5A (Reading5) C4	大竹 芳夫						

授業目的

アメリカでの実際の生活の場面を取り上げる英語教科書を読み、国際的に通用するコミュニケーション基礎能力としての英文の読解力を高める。あわせて、教科書の付属CDや、日常生活を場面ごとに取り上げるビデオ教材を活用しながらリスニング能力の向上も目指す。

各回毎の授業内容

第1回

【授】1. オリエンテーション：教材の特徴・意義と使用方法、授業の進め方、評価方法などについて
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第2回

【授】2. リーディング用教材 (Making Friends (1)) + ビデオ教材に基づく学習
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第3回

【授】3. リーディング用教材 (Making Friends (2)) + 小テスト
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第4回

【授】4. リーディング用教材 (Renting an Apartment (1)) + ビデオ教材に基づく学習
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第5回

【授】5. リーディング用教材 (Renting an Apartment (2)) + 小テスト
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第6回

【授】6. リーディング用教材 (Setting up a Bank Account (1)) + ビデオ教材に基づく学習
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第7回

【授】7. リーディング用教材 (Setting up a Bank Account (2)) + 小テスト
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第8回

【授】8. 第2週から7週までのまとめ、効果的な英語学習について
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第9回

【授】9. リーディング用教材 (Phone and Internet Services (1)) + ビデオ教材に基づく学習
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第10回

【授】10. リーディング用教材 (Phone and Internet Services (2)) + 小テスト
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第11回

【授】11. リーディング用教材 (Traveling in the United States (1)) + ビデオ教材に基づく学習
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第12回

【授】12. リーディング用教材 (Traveling in the United States (2)) + 小テスト
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第13回

【授】13. リーディング用教材 (Getting a Car (1)) + ビデオ教材に基づく学習
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第14回

【授】14. リーディング用教材 (Getting a Car (2)) + 小テスト
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第15回

【授】15. 第9週から14週までのまとめ、今後の英語学習について
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第16回

【授】16. 定期試験
【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							70
小テスト・授業内レポート							30
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

定期試験(70%)、小テスト + 発表内容(30%)により成績評価を行う。

教科書参考書

William A. O' Donnell 著, Life across the Waves . 出版社: 成美堂, 定価(税込): ¥2,052

受講に当たっての留意事項

英和辞典（電子辞書も可）を授業時に持参すること。

学習到達目標

英語文章の内容を正確に読み解くことができると同時に、日英語話者の文化や発想の相違を理解することができる。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習